



▼市街地の道路で美化活動を行った社協職員親睦会と家族



**社協職員親睦会が
美化活動**

7月20日午前10時、天塩町社会福祉協議会職員親睦会とその家族40名が天塩敷島公園駐車場に集合し、上田健司会長が号令をかけたあと、職員各自は市街地に分散して約2時間にわたり、ゴミ拾いによる美化活動を行いました。参加した40歳代女性の職員は、「今日は、夜に天塩川花火大会が開催され、大勢の人が来町されるので、その前に町の中を綺麗にして少しでも気持ち良くし過ごしてもらいたいのと、日頃からお世話になっている町民の皆様にお役にたてればと思います、参加しました」と話されました。



▼全国大会に出場する高田さん(右)と落合さん(左)



**レスリング
全国大会に出場**

天塩ちびっ子レスリング少年団の天塩小学校5年生の高田龍汰さんと3年生の落合星斗さんは、7月26日から東京で開催される「第41回全国少年少女レスリング選手権大会」に出場することが決定し、7月16日、吉田町長のもとへ少年団の宮越勝コーチと訪れ出場報告と抱負を語りました。吉田町長は「二人とも全国大会は初めてということで、かなり緊張してしまうかもしれませんが、これまでの練習の成果を出して一つでも多く勝ち進んで欲しい」とエールを送りました。大会は全国の小学3～6年生約1,100人が出場します。



▼パークゴルフ交流大会に参加した方々



**パークゴルフ
交流大会**

7月29日、町運動公園パークゴルフ場にて「天塩郵便局・雄信内郵便局健康増進&特殊詐欺予防啓発パークゴルフ交流大会」が開催され30～70歳代の男女27名が参加しました。各コースには、「特殊詐欺ゾーン」が設置され近頃急増している詐欺の手口や対処法について表記した看板により、特殊詐欺防止のための啓発を兼ねました。

〔成績順位(氏名・敬称略)〕優勝・小澤芳治、準優勝・柏木信幸、1位・古庄信子、2位・畠山益直、3位・渡辺英則、4位・神田悟、5位・栗原勝彦



▼天中吹奏楽部メンバーと作曲家の広瀬先生(前列右から3人目)



**作曲家の先生を
招いてレッスン**

天塩中学校では、部活動において専門性の高いプロの指導をオンラインを活用して実施するICTスマートコーチを導入しています。町教育委員会は、7月25日、千葉県在住の作曲家・広瀬勇人先生を招聘し、天塩中学校吹奏楽部(生徒9名)に演奏指導を行いました。部員たちは広瀬先生が作曲した「火の鳥」時空を超えての演奏について細やかな指導を受けました。同曲を8月4日に留萌市で開催される第64回留萌地区吹奏楽コンクール(第69回北海道吹奏楽コンクール留萌地区予選)で演奏を行う予定です。



▼天塩タイガースへ寄付をしたロータリークラブ水口会長



8月1日、天塩ロータリークラブ(水口俊夫会長)が天塩タイガースへ寄付(5万円)を行いました。寄付を手渡した水口会長は「少子化で、チームメンバーも減っている中で、日々練習に励み、各種大会で活躍していることに對して、応援したい、これからも引き続き、道内の大会での活躍、全国大会への出場を目指して頑張ってもらいたい」と語りました。天塩ロータリークラブでは、以前より少年野球地区大会への後援・協賛を通じて活動の支援を行ってきました。

ロータリークラブ、少年団に寄付



▼全道大会で3位を獲得した天塩タイガースの選手たち



町内の野球少年団「天塩タイガース」は、7月27〜30日に札幌市で開催された「ホクレン旗争奪北海道少年野球選手権大会」に留萌地区代表として出場し、3位を獲得しました。同大会では道内各地区から23チームが出場し、決勝戦まで勝ち進みました。8月1日、立花昭弘監督と選手12名が吉田町長のもとを訪れ、大会での戦績を報告しました。キャプテンの穴戸皓哉さん(小6)は、「チームの皆で楽しみながらプレーできたことが良い結果になり嬉しい」と話しました。来年度からは、羽幌町の少年団との合同チームにて大会へ出場する予定です。

全道3位 天塩タイガース



▼こがら児童クラブでの木育推進事業「モルック体験」の様子



町では森林環境課と税を活用し、留萌北部森林組合への業務委託による木育推進事業を行っています。8月5日、こがら児童クラブ24名の児童が参加し、道森林室天塩事務所員の講師から「間伐」についての講話を受けた後、7グループに分かれて管内産トドマツ材を使ったモルック箱の工作体験とモルックゲーム大会を行いました。モルックは木製のピンに木棒を投げて倒す、フィンランド発祥のボウリングに似たゲームです。参加した児童は「箱工作は疲れたけど、ゲームが楽しかった」と感想を話しました。9日には発達支援センターで同様の体験会が開催され、児童6名が参加しました。

木育推進事業 モルック体験



▼地域貢献で感謝状を贈呈をされた堀松建設工業(中央)



8月2日、海上自衛隊余市防備隊所属のミサイル艇「くまたか」の天塩港来航による艦艇広報イベント(7月6日〜7日)開催において、運営に貢献した堀松建設工業株式会社に地域貢献感謝状が贈呈されました。同社は、来場者用駐車場区画整備、立入禁止区域へのバリケードの設置・貸与、会場設営について協力を行いました。吉田町長より「おかげさまで安全かつ円滑に開催することができました」と感謝の言葉を述べました。自衛隊旭川地方本部稚内地域事務所の丸山所長からも御礼の言葉と粗品が贈られました。

自衛隊艦艇広報で地域貢献

